平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名　株式会社 ネプロジャパン　　上場取引所　大
コード番号　9421　URL　http://www.nepro.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小澤　正彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営管理本部長　(氏名) 筒井　俊光　TEL 03-6803-3976

四半期報告書提出予定日　平成24年8月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,984	13.7	41	△59.1	17	△72.2	1	―
24年3月期第1四半期	3,503	△11.5	101	―	63	―	△296	―

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　△55百万円　(―%)　24年3月期第1四半期　△247百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	58.86	―
24年3月期第1四半期	△11,386.57	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	6,223	1,533	16.1	38,383.72
24年3月期	7,312	1,589	13.7	38,324.86

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　1,000百万円　24年3月期　998百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		0.00	―	2,000.00	2,000.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	6.3	500	16.3	450	9.4	250	647.8	9,592.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	26,752 株	24年3月期	26,752 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	690 株	24年3月期	690 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	26,062 株	24年3月期1Q	26,062 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 ……3
４．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
四半期連結損益計算書 ……6
四半期連結包括利益計算書 ……7
（３）継続企業の前提に関する注記 ……8
（４）セグメント情報等 ……8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州政府債務危機を背景に世界景気に減速感が広がっているものの、復興関連需要などから国内需要は堅調に推移しており、緩やかな回復傾向にあります。

一方、当社の主な事業分野である携帯電話販売市場は、通信事業者各社から発表された夏モデルのほぼ全てがAndroid4.0を搭載したスマートフォンとなり、シニア向けのスマートフォンも発表されるなど、スマートフォンを中心としたラインアップへのシフトが進むとともに、動画や音楽等の各種サービスも充実し始めております。また、アップルからはiOS6のリリースが告知され、iPhone新機種への期待も高まっている状況であります。

このような事業環境のなか、当社グループでは、スマートフォンの販売比率の増加による接客応対時間の長時間化の対策として、接客スキルの向上及び人員の充実を進めてまいりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の連結業績につきましては、以下のとおりです。

売上高は、平成23年9月9日に連結子会社とした(株)モバイル＆ゲームスタジオの連結業績寄与により、3,984百万円と前年同期と比べ481百万円(13.7％増)の増収となりました。

営業利益及び経常利益は、店舗の人員増強等による販売費及び一般管理費の増加に加え、新商品等の発表による買い控えの影響を受け、営業利益は41百万円と前年同期と比べ59百万円(59.1％減)の減益、経常利益は17百万円と前年同期と比べ45百万円(72.2％減)の減益となりました。

四半期純利益は、法人税等及び少数株主損失等を加減した結果、1百万円の四半期純利益(前年同期は296百万円の四半期純損失)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、当社グループは、前第３四半期連結会計期間より、報告セグメントを「移動体通信事業」と「モバイルゲーム事業」の２つに変更しており、当第１四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

① 移動体通信事業

当セグメントにおきましては、当社にて特定の移動体通信事業者の端末・サービスを取り扱う携帯電話専門店(キャリアショップ)、連結子会社である(株)キャリアフリーにて複数の通信事業者の端末・サービスを取り扱う販売店PiPoPark(ピポパーク)を運営しております。

当第１四半期連結累計期間におきましては、店舗の人員増強等による販売費及び一般管理費の増加に加え、通信事業者各社からの夏モデルの発表及びiPhone新機種発表への期待による買い控えが進んだことにより、売上高は3,354百万円と前年同期と比べ52百万円(1.5％減)の減収、セグメント利益(営業利益)は92百万円と前年同期と比べ125百万円(57.5％減)の減益となりました。

② モバイルゲーム事業

当セグメントにおきましては、(株)モバイル＆ゲームスタジオにてゲームコンテンツの企画・制作を行っております。当第１四半期連結累計期間におきましては、売上高は552百万円、セグメント利益(営業利益)は31百万円となりました。

なお、(株)モバイル＆ゲームスタジオは、平成23年９月９日より連結子会社としているため、前年同期比は算出しておりません。

③ その他

当セグメントにおきましては、人材コンサルティング事業、IP関連機器及び機密ファイル管理システムの企画・販売事業等を行っております。人材コンサルティング事業につきましては、連結子会社である(株)ネプロサービスにて当社グループ移動体通信事業の店舗に対する人材派遣及び携帯端末メーカーから委託を受け携帯電話の販売プロモーション等を行っております。

当第１四半期連結累計期間におきましては、売上高は143百万円と前年同期と比べ28百万円(16.8%減)の減収、セグメント利益(営業利益)は3百万円と前年同期と比べ1百万円(47.6%増)の増益となりました。

なお、(株)ネプロサービスは、平成24年７月１日付にて(株)シーズプロモーションへ商号変更しております。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間の総資産は、6,223百万円となり前連結会計年度末と比べ1,089百万円の減少となりました。主な要因は売掛金の減少1,080百万円等によるものであります。

当第１四半期連結会計期間の負債は、4,689百万円となり前連結会計年度末と比べ1,034百万円の減少となりました。主な要因は買掛金の減少662百万円、一年以内返済予定長期借入金の減少134百万円等によるものであります。

当第１四半期連結会計期間の純資産は、1,533百万円となり前連結会計年度末と比べ55百万円の減少となりました。主な要因は四半期純利益1百万円、少数株主持分の減少57百万円等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、第２四半期以降の移動体通信事業、モバイルゲーム事業の事業環境は、継続して堅調に推移すると予想しております。

当連結会計年度（平成25年３月期）の業績見通しにつきましては、連結売上高16,500百万円、連結営業利益500百万円、連結経常利益450百万円、連結当期純利益250百万円を見込んでおります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	568,697	898,741
売掛金	2,252,194	1,171,809
商品	678,908	631,021
仕掛品	174,928	28,922
貯蔵品	2,960	3,065
その他	364,603	342,730
貸倒引当金	△2,853	△2,853
流動資産合計	4,039,439	3,073,438
固定資産		
有形固定資産	378,617	358,788
無形固定資産		
のれん	259,321	244,914
その他	88,939	82,702
無形固定資産合計	348,261	327,617
投資その他の資産		
差入保証金	1,269,625	1,263,745
繰延税金資産	932,793	875,758
長期未収入金	877,223	877,162
その他	457,337	444,812
貸倒引当金	△990,328	△998,181
投資その他の資産合計	2,546,651	2,463,296
固定資産合計	3,273,529	3,149,702
資産合計	7,312,969	6,223,140
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,548,137	885,416
短期借入金	1,208,134	1,264,995
1年内償還予定の社債	150,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	900,447	765,796
未払法人税等	45,141	13,190
賞与引当金	86,479	35,842
その他の引当金	6,496	6,496
その他	911,920	749,101
流動負債合計	4,856,756	3,870,839
固定負債		
長期借入金	503,549	467,438
退職給付引当金	111,656	112,649
その他	251,944	238,779
固定負債合計	867,150	818,867
負債合計	5,723,906	4,689,706

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	592,845	592,845
資本剰余金	345,825	345,180
利益剰余金	88,788	90,966
自己株式	△28,635	△28,635
株主資本合計	998,822	1,000,356
少数株主持分	590,240	533,077
純資産合計	1,589,062	1,533,434
負債純資産合計	7,312,969	6,223,140

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
売上高	3,503,320	3,984,525
売上原価	2,593,987	3,076,505
売上総利益	909,333	908,020
販売費及び一般管理費	808,290	866,712
営業利益	101,042	41,307
営業外収益		
受取利息	7,503	242
受取手数料	5,420	411
不動産賃貸料	1,990	1,742
その他	1,239	1,670
営業外収益合計	16,153	4,067
営業外費用		
支払利息	20,577	18,598
支払手数料	750	750
持分法による投資損失	32,356	－
貸倒引当金繰入額	－	7,853
その他	228	588
営業外費用合計	53,913	27,790
経常利益	63,283	17,584
特別利益		
投資有価証券売却益	18,684	－
特別利益合計	18,684	－
特別損失		
固定資産売却損	－	1,000
減損損失	－	1,612
投資有価証券評価損	73,961	－
貸倒引当金繰入額	265,940	－
賃貸借契約解約損	－	1,650
その他	4,589	567
特別損失合計	344,491	4,829
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△262,524	12,754
法人税等	32,264	68,383
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△294,788	△55,628
少数株主利益又は少数株主損失（△）	1,968	△57,162
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△296,756	1,533

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△294,788	△55,628
その他の包括利益		
持分法適用会社に対する持分相当額	46,992	－
その他の包括利益合計	46,992	－
四半期包括利益	△247,796	△55,628
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△249,764	1,533
少数株主に係る四半期包括利益	1,968	△57,162

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

Ⅰ 前第１四半期連結累計期間(自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	移動体通信事業	モバイルゲーム事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,407,421	－	3,407,421	95,899	3,503,320
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	76,144	76,144
計	3,407,421	－	3,407,421	172,044	3,579,465
セグメント利益	218,556	－	218,556	2,605	221,161

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材コンサルティング事業等を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	218,556
「その他」の区分の利益	2,605
セグメント間取引消去	57
全社費用(注)	△120,176
四半期連結損益計算書の営業利益	101,042

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	移動体通信事業	モバイルゲーム事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,354,966	552,044	3,907,011	77,514	3,984,525
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	65,545	65,545
計	3,354,966	552,044	3,907,011	143,060	4,050,071
セグメント利益	92,800	31,791	124,592	3,846	128,438

(注)　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材コンサルティング事業等を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	124,592
「その他」の区分の利益	3,846
セグメント間取引消去	38
全社費用(注)	△87,169
四半期連結損益計算書の営業利益	41,307

(注)　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、前第３四半期連結会計期間において、報告セグメントを「移動体通信事業」及び「モバイルゲーム事業」の２つに変更しております。

前第１四半期連結会計期間のセグメント情報は、当第１四半期連結会計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

この変更は、平成23年９月９日付で(株)モバイル＆ゲームスタジオの発行済株式の全てを取得し、当社の完全子会社としたためであります。

４．報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(５) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年６月28日開催の第21回定時株主総会において、利益準備金の額の減少及び剰余金の処分に関する決議をいたしました。この結果、当第１四半期連結会計期間において繰越利益剰余金が24,374千円増加し、利益準備金が23,729千円、その他資本剰余金が644千円減少しております。